

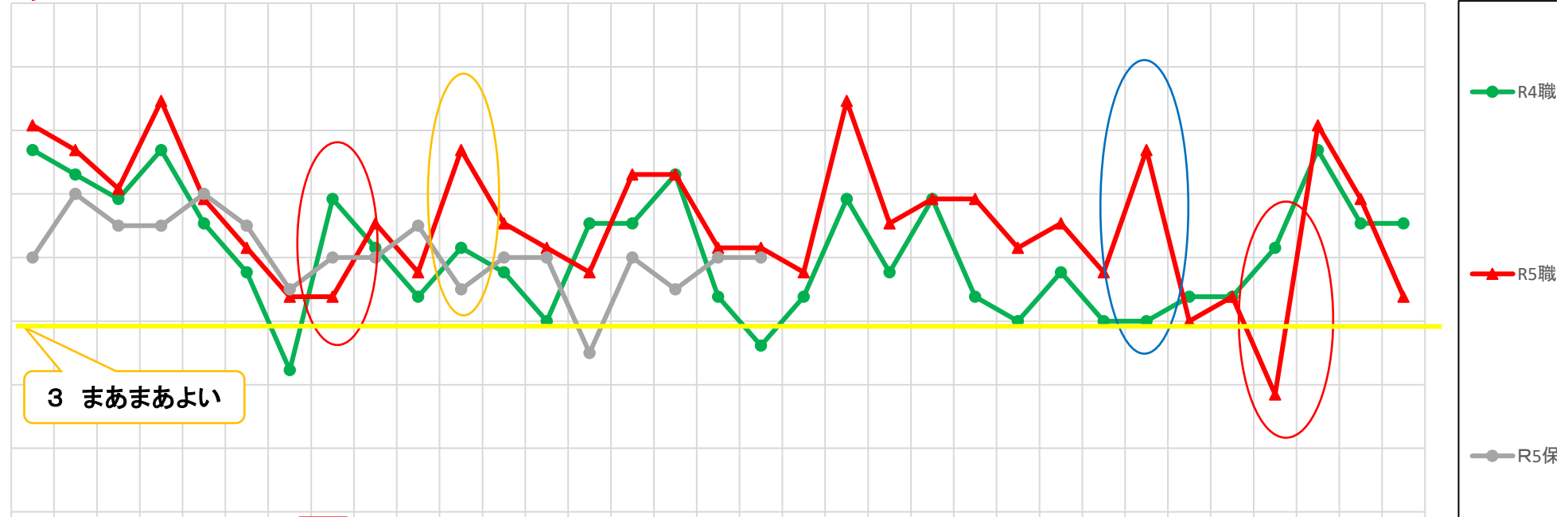
# 令和5年度 学校自己評価(職員)結果

平均点  
4.0

4 とてもよい

3 まあまあよい

評価の項目



学校全体で、多忙化解消に向けた取組を推進している。

新たな学びのスタイルの推進のため、学校全体でICT活用能力の向上に努めている。

非違行為撲滅のため、計画的、継続的に職員が意識できるような取組が行われている。

学校全体で、テーマを明確にし、組織的・計画的・継続的に現職教育研修が進められている。

望ましい勤労観、職業観をもてるよう、各学年に応じた系統的な指導を行っている。

主体的に環境保全に取り組む態度の育成に努めている。

学習や行事等を通して共生の心を育てるとともに、小学校においては、小学校外国語活動を充実させている。

健康な身体づくりに必要な食生活の充実に関する指導を、計画的に行っている。

特別な支援を要する児童生徒の状況を把握し、保護者・関係機関との連携を踏まえた個別の支援計画を立て、全校体制で支援している。

こども園と小学校、小学校と中学校、のように近隣の園小中との指導の連携に努めている。

学校評価の結果を教育活動の改善・充実に活用している。

教育活動推進のために、教職員の共通理解が図られ、学校が組織として機能している。

保護者や地域・近隣の園や学校、関係機関と連携した危機管理マニュアルを作成し、運用するよう努めている。

地域・保護者ボランティア等を継続的に活用し、地域活性化に視点を置いた地域ぐるみの教育活動の展開に努めている。

学習指導要領をふまえ、各学校の指導計画に基づいて、適切に実施している。

子どもの安全を守る活動を積極的に進めているか。

コンピュータの活用能力を高めるとともに、情報モラルの指導に取り組んでいるか。

読書環境を整え読書に親しむ活動を進めているか。

子どもが心身ともに健康な生活が送れるように指導しているか。

問題行動の予防と早期発見、早期対応に努めているか。

基本的な生活習慣や規範意識の向上をはかるように指導しているか。

学級活動、児童生徒会活動、学校行事で、子どもが生き生きと活動できよう工夫しているか。

子どもとのふれあいを大切に、教育相談等で児童生徒理解に努めているか。

豊かな人間性や心を育てる道徳の指導をしているか。

個別懇談等で子どもの学習状況を的確に説明しているか。

基礎学力を身につける工夫をしているか。

一人一人に応じたわかりやすい授業をしているか。

子どもが意欲的に授業に取り組むように工夫しているか。

学年の学習目標や学習内容を知らせているか。

保護者との連携を図り、開かれた学校づくりを進めているか。

校舎内外の施設・設備の管理をしっかりとこなしているか。

特色ある学校づくり推進事業を活用し、特色のある教育活動をおこなっているか。

学校の教育目標や教育方針について、学校はPTA総会や学校だよりなどでわかりやすく伝えているか。

---

員

員

保護者

---